

別記(五)

覺書

大印印刷株式會社對向社従業員、勞働會議ト今日調停官、斡旋ニ依リ左記
條件ヲ以テ圓滿解決シタルニ就テ本覺書ニ通シテ作製シ首事者双方及ヒ調停者
各一通之ヲ保持スルモノトス

記

- 一 従業員ハ今日行爲對シ遺憾ノ意ヲ表スルノト
- 一 會社ヨリ先ニ解雇ヲ表シタル九名ハ將來會社トハ一切無關係ナルノト
- 一 會社ニ解雇者ニ對シ解雇手續トシテ金貳千圓也ヲ支給スルノト
- 一 會社ニ休業中各自ノ日給三分一ニ減額スル金額ヲ家族ニ散濟金トシテ従業員ニ支給スルノト
- 一 會社ハ勞働會議對シ金一割ヲ支給スルノト
- 一 從業員側ヨリ先ニ懇求シタル要項條項ハ之ヲ撤回スルノト
- 一 會社從業員待過シテ裁意ヲ以テ其ノ意ニ添テ改善ニ努ムルノト

會社代表者 阪路俊 大江恒吉 印
 從業員代表 清水三郎 印
 大杉五郎 印
 調停者 調停官 藤澤喜郎 印

1930
782

勞社第二〇八四號

昭和四年九月廿八日

警視總監 丸山 龍 吉



内務大臣 安達謙藏 殿
 社會局長 官 殿
 大阪神奈川各府縣知事 殿

又ま新聞社ノ爭議ニ関スル件 (第五報)

要旨(一) 七八月分給料一万六千圓支給止滞ス

(二) 社長ハ若田富美夫ニ善後処置ヲ一任シ遂ニ七月十九日七藤波子發旨ニ至リ官一切ノ議定ス

(三) 新當業者ハ本月廿一日未支給料中五千圓ヲ支払フ